

静岡ブルーレヴズと連携し、ラグビー研修を実施

Date 2026.5.22

2026年5月22日(金)に焼津市総合体育館「シーガルドーム」(焼津市)にて、SDGs研修の一環として1~2年目社員を対象にしたラグビー研修を実施しました。当社がオフィシャルサプライヤー契約を締結しているラグビーチーム「静岡ブルーレヴズ」より、元選手の藤井達也氏に加え、元日本代表選手の小池善行氏、伊東力氏の3名を講師としてお招きし、社員30名が参加しました。

今回の研修は当社として初めての取り組みであり、ラグビーの魅力を残しつつ安全に楽しめる「タグを奪いあうスタイル」のタグラグビーを通じて、**チームで成果を生み出すためのコミュニケーション力・チームワーク・戦略立案・役割理解**を体験的に学ぶとともに、今後配属される店舗で円滑に人間関係を築き、スムーズに職場へ馴染める基盤を養うことも目的としています。

参加者は6チームに分かれ、試合と作戦会議を繰り返しながら、

・互いの強み・弱みを共有し合う・チームとしての戦い方を自ら考える・役割分担や戦略をその場で改善するといったプロセスを実践しました。

研修中には、講師から「どうすればもっとチームが機能するか」「どうすれば全員が活躍できるか」といった問いが投げかけられ、若手社員が主体的に考え、意見を出し合う姿が多く見られました。普段の業務では関わりの少ないメンバー同士が協力し合うことで、自然とコミュニケーションが生まれ、相互理解が深まる貴重な機会となりました。

本研修は、SDGsが掲げる「多様性の尊重」「誰一人取り残さない」という理念にも通じる内容であり、また当社の理念でもある「感謝」「誠実」「挑戦」「称賛」の価値観を体現する取り組みでもあります。クルマを通じて人と地域をつなぎ、日常と挑戦を足元から支える企業として成長していくため、今後も地域の皆様とともに歩み、お客様・社員・その家族から愛される会社であり続けられるよう、社員一人ひとりの成長と組織力向上につながる取り組みを積極的に推進してまいります。



※実践風景



以下は、静岡ブルーレヴズ様の公式サイトに掲載されている内容です。

<https://www.shizuoka-blurevs.com/news/3098>